

武蔵野市手話通訳者登録試験 試験概要

1 読取試験

≪ 問題数 ≫ 2 問（やわらかいテーマとかたいテーマ）

≪ 形式 ≫

- 手話の映像が再生されますので、その手話の内容を解答用紙に記入します。
（映像は1度だけ再生されます。）
- 回答用紙と、メモ用紙が配布されます。映像再生中に、メモを取ることが出来ます。
- 問題ごとに、映像再生後、10 分間の清書時間が与えられます。
回答用紙に回答を清書してください。
- 「はじめ」と「おわり」の合図、タイトル（テーマ）は清書しなくてもかまいません。

2 表現試験

≪ 問題数 ≫ 2 問（やわらかいテーマとかたいテーマ）

≪ 形式 ≫

- 音声再生されますので、その内容を聞き取りながら手話で表現してください。
（音声は1度のみ再生されます。）
- テーマの表現は必要ありません。

3 面接試験

≪ 問題数 ≫ 2 問

≪ 形式 ≫

- ろう者の試験官からは手話で、行政の試験官からは口頭で質問を行います。
 - ①ろう者の試験官からの手話での質問を、口頭で通訳してください。
 - ②ろう者の試験官からの質問に、手話と口頭の両方で回答をしてください。
 - ③行政の試験官からの口頭での質問を、手話で表現してください。
 - ④行政の試験官からの質問に、手話と口頭の両方で回答をしてください。